

## 会議録

審議会名	令和6年度第2回 杉戸町生涯学習審議会
開催日時	令和6年7月23日(火) 午前9時30分～午前10時48分
開催場所	杉戸町役場 第2庁舎2階第1・2会議室
会議の議題	(1) カルスタすぎとの運営方法について (2) 次期生涯学習推進計画の策定に係るアンケート調査の実施について (3) その他
公開・非公開の別	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開 (公開の場合傍聴者数 , 0人) (非公開の場合理由)
出席者氏名	【出席委員】 石田茂生、浅井宰、大塚国夫、齊田壯市、寺田竹雄、青木光一、松原巖、齋藤伸夫 【欠席委員】 田口剛、根本伸、千葉千穂、大塚信英、仁部弥生、大島齋禮、横山進

### 審議の概要

#### 議題 (1) カルスタすぎとの運営方法について

##### 1. 答申(案)への意見について

###### 【意見・質疑等】

###### (委員)

- ・皆さんの意見を聞きながら、答申(案)について進めていきたい。
- ・情報誌の作成とはどのような方法なのか。
- ・人材育成については、新しい職員よりも経験が長い職員を集めたほうが良いのではないか。
- ・人材育成には時間がかかるし職員を増員するのも大変なため、ボランティアを集めて、得意な分野で活躍してもらいたい。
- ・人材の確保について、外部から募集しても良いのではないか。
- ・専門性の高い職員を常時、複数配置する。
- ・長く仕事に携われる環境を整え、経験のある職員が若手職員を指導して育成する。
- ・サークル活動の活性化のためには、町民のニーズを把握し、そのサークルの指導者となる人材を育成する。

- ・カルスタすぎとには他の施設にはない機能と、周辺には恵まれた自然環境があるので、これらの機能や自然環境を活かした講座を実施する。
- ・子どもが多く集まる施設、自然豊かな憩いの場、そして町民が誇れるような施設へと発展させることで、地域活性化の核となる。そのため、町としても生涯学習センター周辺の自然環境の保全や施設の整備が不可欠である。生涯学習センター周辺の休耕地や空き地を町が買い取り、生物多様性のある環境づくりを実施してサポートしていくことを強く要望する。
- ・皆さんが興味ある催しを継続的にやってほしい。

(事務局)

本日の会議が答申に関する最終の意見交換の場となりますが、この場で各委員から出されたご意見をまとめる実際の作業は、どのように行われますか。会長一任という形になりますでしょうか。

(議長)

事務局から確認がありましたが、軽微な修正を含む最終的な答申案の作成作業については、会長一任ということによろしいでしょうか。

(異議なし、という発言あり)

## 議題（２）次期生涯学習推進計画の策定に係るアンケート調査の実施について

【意見・質疑等】

(事務局)

アンケート調査票の修正部分について説明。

(委員)

- ・今回の調査の対象年齢については、18歳以上とする。
- ・令和6年10月から郵送料の値上げがあることから、回答締切は「令和6年9月30日」とする。

(事務局)

今回のアンケートの文言の中で、「生涯学習」と「生涯学習活動」とでは意味合いが若干違うことから、「生涯学習活動」に統一する。

(委員)

- ・アンケートの対象年齢を下げた場合は、どんなことが考えられるか。

(事務局)

- ・対象年齢を下げた場合で、中学生等に送った場合、回答するにあたって保護者の同意を得ることが必要となり、回収率の低下が懸念される。そのため、今回のアンケートは中高生以下の年代は対象に含めず「成人が行う生涯学習」についてのアンケートとしたい。

(委員)

- ・最終ページの「問13、あなたの住所について」は、どこに○をつければいいのか。

(事務局)

- ・設問文の末尾に（1～5に○をつけてください）と追加します。

議題（3）その他

(事務局)

- ・今回の会議録の署名委員指定について（石田委員、浅井委員）。
- ・事務局内の職員の異動（7月1日付）について報告。
- ・現委員の任期満了に伴う、今後の委員委嘱について報告（次の任期は令和6年10月1日から2年間とすること等について、7月18日開催の教育委員会議で諮り決定された）。

以上をもって全ての議事を終了したので、会長より閉会を宣言し解散した。  
上記の議決を確認するために、会議録署名人は、署名、捺印する

令和6年 7 月 26 日

令和6年度 杉戸町生涯学習審議会 第2回会議

会議録署名人

石田 茂生 

会議録署名人

浅井 宰 